

シラバス参照

幕末土佐藩概論と坂本龍馬の生涯

科目コード	2697696	授 業 概 要	【授業内容】 幕末維新期の土佐藩は坂本龍馬だけではなく、15代藩主山内豊信(容堂)や後藤象二郎らも歴史の重要な役割を果たしました。この時期になぜ土佐藩が重要な藩となるのか、まずは藩主・山内家の歴史と幕末土佐藩の政治史を紐解きます。 その上で、薩長同盟や大政奉還に尽力した龍馬について、史実に沿って生涯と功績を紹介いたします。一人の人間を理解するためには、個人を細部まで見るミクロの視点と、時代背景や人間関係を含めたマクロの視点の両方が必要になります。本講座では、両方の視点から龍馬を説明いたします。
学習センター	高知学習センター		【到達目標】 近世から近代への移行期である幕末維新期は、坂本龍馬など若い世代が活躍する魅力的な時代である一方、短期間に社会が大きく変化していくため、理解しづらい時代です。学生の方は、龍馬の生涯を通じて幕末維新期を学ぶことで、複雑な時代を整理することができ、現代の日本に繋がる近代国家・日本の成り立ちについて理解を深めることができます。
学習センターコード	39A		【授業テーマ】 第1回 土佐藩の概説 一藩主・山内家を中心として一(安岡) 第2回 幕末土佐藩の政治史 一雄藩への道一(安岡) 第3回 幕末の胎動・坂本龍馬が生まれた天保期 一「内憂外患」の時代一(三浦) 第4回 龍馬の人生を変えたペリー来航 一混乱する社会情勢一(三浦) 第5回 脱藩後の龍馬 一勝海舟、大久保一翁、松平春嶽らとの邂逅一(三浦) 第6回 幕末の異質な組織・亀山社中及び海援隊 一専門家集団の結成一(三浦) 第7回 戦略家兼調整役としての龍馬 一薩長同盟と大政奉還一(三浦) 第8回 龍馬の集大成「新政府綱領八策」 一新国家の課題一(三浦)
クラスコード	K		【受講前の準備学習等】 ・ペリー来航から明治維新までの大まかな流れを把握しておいてください。 ・尊王攘夷や公武合体など、幕末特有の用語が登場しますので、授業で学修した内容を復習して、理解を深めてください。
科目名	幕末土佐藩概論と坂本龍馬の生涯		【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
科目区分	専門科目:人間と文化		【教科書】 教科書は使用しません。
ナンバリング	320		【参考書】 ・土佐藩(平尾道雄/吉川弘文館/¥2,860/ISBN=9784642066181) ・坂本龍馬とその時代(佐々木克/吉川弘文館/¥2,420/ISBN=9784642073493)
定員	20名		【その他(特記事項)】
担当講師	ミウラ ナツキ 三浦 夏樹 (高知県立坂本龍馬記念館学芸課長) ヤスオカ ミチヒト 安岡 達仁 (高知県立坂本龍馬記念館学芸員)		
日程 実施時間	2026年10月24日(土)第1時限 09:50~11:20 2026年10月24日(土)第2時限 11:30~13:00 2026年10月24日(土)第3時限 14:00~15:30 2026年10月24日(土)第4時限 15:40~17:10 2026年10月25日(日)第1時限 09:50~11:20 2026年10月25日(日)第2時限 11:30~13:00 2026年10月25日(日)第3時限 14:00~15:30 2026年10月25日(日)第4時限 15:40~16:25 2026年10月25日(日)試験・レポート等 16:25~17:10		
実施会場	この授業は、【★高知県立坂本龍馬記念館】で行います。		

閉じる